

第31回 理事会議事録

開催日時 2005年3月23日(水) 13時30分～16時30分

開催場所 品川第二区民集会所 第2集会室

出席者 理事—柏木 寛、村瀬 禎男、新家 彦司、黒山 昭宣、小泉鐵夫、石田紘三
監事—平田健二

開会(13時30分)

1、出席者の確認

出席者は上記通り。理事6名中6名出席。監事1名出席。

2、議事録署名人の指名

議事録署名人に新家、黒山両理事を指名した。

3、第30回理事会議事録の確認

異議無しと確認した。

4、理事長挨拶

「人脈ネットワーク」について

N o d e (個又は節)とT i e (帯又は枝)の組合せで説明される人脈ネットワークの解析が一つの学問体系として存在する。その中から多くの考え方が導き出される。

例えば一つのネットワークの中で枝の数を重視するのか、それとも枝の強弱を重視するのかどちらが大切かで運営方針が異なってくる。

節に関しても個人人脈を重視するのか、公的な繋がりを重視するのかの判断の差が組織運営に関係してくる。

これらの考え方をS E Fの運営にも生かせて欲しいと考え紹介する。

5、審議事項

(1) 新規会員増強班検討結果答申 (担当—黒山理事)

昨年10月以来班組織で検討が進められてきた頭書内容に関して答申がなされた。

(答申書—別紙)

審議結果次の修正を加えた上承認され、05年度事業計画の中に本テーマの実現に向けたプロジェクトチームの設置が採択されることとなった。

修正事項

- 1) 賛助会員勧誘活動並びにコールセンターにおける日常活動に対するインセンティブ報酬に関して担当会員に報酬を支払う事は認めるが、支給額、支給方法について

ペンディングとし更に検討を加える。

2) 賛助会員の定義づけに関連して S E F 活動への参加資格を再整理する。

(併せて準会員に関する参加資格と入会金見直しも提案があり入会金は3千円、年会費は零で合意された。)

3) 答申書文中用語の不統一や不適切が見られるので修正する。

(2) ホームページ委員会の設置について (担当—村瀬副理事長)

従来のHP委員会を発展的に解消し新たにホームページ委員会を下記メンバーでスタートさせる提案がなされ設置が承認された。

担当理事—村瀬 委員—萩原、下元各会員

(3) カタログ検討班の設置 (担当—新家理事)

一部実情に沿わなくなった「S E F カタログ」の見直しを目的に下記メンバーでカタログ検討班を設置する事が提案され承認された。

担当理事—新家 委員—小泉、黒澤、松崎各会員

(4) 05年度契約内容変更覚書(3件) (担当—村瀬副理事長、事務局)

下記3件の契約の05年度継続と一部内容変更に関する覚書(案)が説明され原案通り承認された。(覚書—別紙)

1) 計装倶楽部との事務処理「業務委託契約」

2) アルコ社に対する計装倶楽部運営関連事務処理「業務委託契約」

3) アルコ社に対する連絡先「業務委託契約」

(5) 05年度事業項目と担当理事、担当会員について (担当—事務局)

04年度の事業テーマ5件はそのまま05年度に継続する。()内担当理事名

中小企業支援 (黒山)

シニアエキスパートによる業務受託 (新家)

S E F サロン (村瀬)

コミュニケーション研究会 (小泉)

各種シニア団体の事務支援 (村瀬)

05年度新規テーマ

新規会員増強(プロジェクトチーム) (石田)

本件担当会員は検討班メンバーがそのまま移行する。

以上の通り審議決定された。(尚、担当会員は別紙にて説明)

(6) 新規正会員入会の件 (担当—新家理事)

下記正会員入会申込者の入会審議を行い全員一致で了承された。(推薦者—新家理事)

氏名 眞瀬 克巳

略歴 1939年生 名古屋工大機械工学科卒 三井造船(株)、三造環境エンジニアリング(株)にて焼却炉を主に環境設備の設計、運転管理業務に従事。

6、報告事項

(1) 正会員退会 1名

鞠子公男会員より3月4日付けにて理事長宛に退会届が提出され受理された。

(2) 外部開示実施報告関連 2件 (担当一小泉理事)

先月理事会に報告のあった下記2件の外部開示実施報告書(別紙)に関連して同書にて実施申請(事後承認)と実施報告が兼ねて承認された事を再確認した。

併せて本件は営業支援費納付案件に該当し玉木会員より2件併せて10,000円が納付されることが報告され、経理手続上は雑収入として処理する事で合意された。

開示テーマ1、「ビルメンテナンスの最適化を考える」

実施・著作権者 玉木悠二 オーム社へ投稿

開示テーマ2、「より良い人間社会を実現するために」

実施・著作権者 玉木悠二 オーム社へ投稿

(3) 新年度事業計画作成手順について (事務局)

別紙にて新年度事業計画作成手順が説明された。

差当りの作業は

3月末 04年度予算実績整理(事業部門実績資料を4月8日迄に事務局連絡)

4月理事会 事業計画内容と予算(第一次)提出 (各担当理事)

共通部門計画と予算(第一次)提出 (事務局)

役員人事(案)審議

定款変更(案)審議

(4) 事業成行報告 (各担当理事)

カタログ修正版—ゲラ刷り中 (新家理事)

環境設備運転支援事業—4月から受注活動に入る (新家理事)

コミ研—松井会員担当テーマ完了 (小泉理事)

7、その他

(1) 次回理事会

4月27日(水) 13時30分～

品川第二区民集会所 第2集会室 (予定)

閉会(16時30分)

以上

上記議事の経過と要旨を明確にする為に議事録を作成し、議長及び議事録署名人がこれに記名捺印する。

2005年3月23日

シニアエキスパートフォーラム 第31回理事会

議 長

印

署名人

印

署名人

印